

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第2660地区)

WEEKLY BULLETIN

No. 15

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪
事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
TEL. 06 (6772) 2320
FAX. 06 (6772) 2327
E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会長 切石博之
会長ノミニー 浅野光男
副会長 宮崎康治
幹事 細川勝治
会報委員長 岡田忠彦

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

地域を育み大陸をつなぐ

2010~2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第1786例会 平成22年11月8日(月曜日) 第15号

本日の例会

11月8日(月) 第2例会

- ◎ソング 「奉仕の理想」
- ◎卓話 「保護観察あれこれ」
ゲストスピーカー 大阪保護観察所
首席保護監察官 杉山哲朗様
(担当:木村正一会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

次回の例会

11月11日(木) 第3例会

「東輪会合同例会」

- ◎記念講演 「遷都1300年内省うながした阿修羅像」
興福寺 貫主 多川俊映先生
11:30 登録受付・食事 13:00 開会
15:15 閉会
於:KKRホテル大阪3階「銀河」
- ◎11月15日(月) 上記による振替休会

前回の例会記録

11月1日(月) 第1例会

- ◎ビジター 大阪東RC 佐々木恭一氏
- ◎米山奨学生 陸光杰君

会長挨拶

会長 切石博之

今日から11月。11月は霜月。これから山間部では霜が降り、紅葉が一気に進む季節です。紅葉の季節は山が粧ふとも云い、一年で一番美しい季節だと思います。

さて、地区大会には多数のご協力を頂きありがとうございます

ございました。特に本会議の後の雅楽とヴァイオリンのコンサートは宇宙的な音の世界を演出して聞き応えがありました。

明後日の11月3日は文化の日であります。1946年のこの日に「日本国憲法」が公布され、翌1947年に施行されました。この「日本国憲法」公布により、日本人は平和を愛し文化を重んずる決意を固めたものであります。憲法の全文には次の様にあります。

日本国民は恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く理解するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、専制と隷属、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは全世界の国民が、ひとしく恐怖と絶望から免かれ平和のうちに生存する権利を有することを確認する。……日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓う。

「日本国憲法」とロータリーの綱領に通ずるものを感じました。文化の日にもう一度「日本国憲法」を考えて見るのも良いかもしれません。今日の俳句は、

何事ぞ一日のみの文化の日 三橋敏雄

文化の日も月に一回ぐらいあると、日本人も文化を理解する国民になるかもしれません。

幹事報告

幹事 細川勝治

1. 本日例会終了後、第5回定例理事・役員会を5階フリ

ーシアの間で開催致します。理事・役員各位にはよろしく
お願い致します。

出席報告

清水委員

本日の会員数	39名
本日の出席者数	26名
本日の出席規定適用免除会員	11名
本日の出席率	76.47%
10月18日の修正出席率	82.86%

SAAニコニコ箱

岡本副SAA

松岡会員 地区大会の欠席のお詫び。

11月お祝

- 入会記念日 宮田 三木 細川 小川 金子 (勝)
松浦 大石 岡田 (各会員)
- 会員誕生日 宮田 宮崎 切石 松岡 (各会員)
- 夫人誕生日 渡辺 定子様
- 結婚記念日 近藤 金子 (誠) 佐藤 切石 岡田
西木 (各会員)
- 創業記念日 岡田会員
- 10月の内祝ニコニコ 累計 452,500円
- 10月のニコニコ箱 56,000円 累計 109,000円

委員会報告

親睦活動委員会

委員長 松浦永郁

11/4(木)に第2回ゴルフ同好会が、茨木カントリー
クラブにて開催されます。集合8時、スタート8時30分
です。ご参加の会員におかれては、日時等お間違い
のないようお願いします。

卓話

「ロータリー財団月間に因んで」

ロータリー財団委員会 委員長 百済洋一

★ロータリー財団への寄付の種類と考え方

ロータリー財団への寄付には次の3種類があります。

1. 年次寄付

年次寄付は、寄付の基盤であり、この寄付は使い道を
指定することなく、ロータリー財団に寄付するもので、
3年後に全額使われます。年次寄付は、50%が国際財団
活動資金(WF)として、財団の管理の下に、あと50%が
地区財団活動資金(DDF)として、地区の裁量の下に
使用されていきます。

2. 恒久基金寄付

プログラム活動を継続し、将来のプログラムを容易に
するために、寄付金は使用せず基金として積み立ててお
くものです。収益のみが3年後に使用されます。恒久基

金は金額を問わず、いくらでも寄付することかできます。

3. 使途指定寄付

あらかじめ使い道を決めて寄付するものです、ポリ
オ・プラスプログラムの「ポリオ撲滅の2億ドルチャレ
ンジ」がその代表例です。

【・冠名奨学金 ・冠名奨学金基金 ・冠名基金 ・世
界平和冠名フェローシップ基金 ・慈善年金 ・遺贈
友の会 ・財団の友 ・ポールハリスソサエティ
・ロータリーカード】

*年次プログラム(年次寄付)(Annual giving Fund)

年次プログラム基金の役割は、「ロータリアンが、健康
状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済するこ
とを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるように
すること」というロータリー財団の使命をそのまま反映
しています。

「毎年あなたも100ドルを」という合言葉の下、年次
プログラム基金への寄付は、7大陸にある160以上の国
や地域で行われている財団プログラムの主要な資金源と
なっています。アフリカの農村に井戸を掘ることから、
ラテンアメリカの子供たちに読み書きを教えることまで、
世界中のロータリアンは、自らの時間と専門知識を捧げ
て懸命にボランティア活動にあたっています。年次プロ
グラム基金への寄付はすべて、質の高いロータリーのプ
ロジェクトの支援に有効に所用されています。当地区年
次寄付の目標を「1人130ドル以上」としているのは、先
進国が平均以上の寄付をすることで財団の目標を達成し
ようとするものです。

2010~2011年度 第5回定例理事役員会議事録

日時 平成22年11月1日(月) 例会終了後

場所 シェラトン都ホテル5階 フリージアの間

出席理事 切石博之 浅野光男 宮崎康治 細川勝治

林 孝信 西村啓三 小林成共(欠)

岩崎史朗 小川高弘 松浦永郁

大石忠克(欠) 佐井義昌 百済洋一 計11名

決議事項

1. 11月11日(木)東輪会合同例会の件 承認

*人頭分担金 会員数(10月1日現在)×3,000円

*登録料 会員数(出席免除会員を除く)×3,000円

会長、幹事、当日ニコニコ(5,000円)の協力

2. 奄美大島豪雨災害の寄付の件 継続審議

3. 40周年記念行事の件 承認

*特別会費として

今年度 下期 25,000円×会員数

次年度 上期 25,000円×会員数